

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

①事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業		②連絡先	TEL	0248-82-2333			
				Mail	kikakuseisakuka@vill.tenei.fukushima.jp			
③市町村名	天栄村		④事業主体	天栄村				
⑤所管部署	企画政策課		⑥評価者名	-				
⑦公表方法及び時期	HP: http://www.vill.tenei.fukushima.jp/ 平成28年8月							
事業の概要	⑧事業年度	H21年度		⑨事業完了日	平成23年3月11日			
	⑩総事業費	292,093千円		⑪交付金額	97,364千円			
	⑫整備対象地域	天栄村内全域						
	⑬条件不利地域	豪雪(村内全域) 辺地(大平地域) 山村(広戸地域を除く全地域)						
	⑭事業の内容							
	<p>天栄村は大きく4つの地区に分けられ、東部に位置する広戸地区、牧本地区並びに大里地区については、ADSLサービスが既に開始されている一方、西部に位置する湯本地区については、ISDN又はダイヤルアップ接続でのみのサービス提供にとどまっております、地域間の情報格差が拡大している。</p> <p>そこで、地域間の情報格差を是正し、村内全域において超高速ブロードバンドによるサービスを村内全域において享受できるよう、村がFTTHによる光ファイバ網を整備し、その後、株式会社NTT東日本福島支店へIRU契約により施設を貸し出し、村内全域において超高速ブロードバンドサービスを可能とするものである。</p> <p>また、牧本地区の一部である後藤集落並びに大里地区の一部である安養寺集落は携帯電話が使えない不感地域となっており、当該地域の住民から日常生活への支障や防災面を理由に不感地域の解消の要望が多く寄せられている。</p> <p>そのため、村が整備した後に提供されるサービスを株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ東北支社が利用することにより、当該地域において携帯電話サービスを行うものである。</p> <p>さらに、地上デジタル放送の地域調査の結果、現在のところ牧本地区の一部である後藤集落、大里地区の一部である安養寺集落並びに湯本地区の一部である黒沢集落において新たな難視世帯が確認された。</p> <p>そこで、当該地域の住民の生活利便性の向上を図るため、村がFTTHによる光ファイバ網並びに地上デジタル放送の受信設備を整備し、併せて平成15年度地域イントラネット基盤施設整備事業で整備した光ファイバ網を一部利用することにより難視地域の解消を図る。</p>							
BB	⑮サービス開始日	平成23年6月20日						
	⑯サービス形態	公設民営(IRU)						
	⑰契約先	東日本電信電話株式会社						
		⑱整備計画時の目標		⑲実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	1,688	1,688	1,688	1,674	1,674	1,683	1,642
加入世帯数	500	600	660	840	926	975	1,004	
加入率(%)	29.6	35.5	39.1	50.2	55.3	57.9	61.1	
CATV	⑳サービス開始日	平成23年4月1日						
	㉑サービス形態	公設民営(IRU)						
	㉒契約先	株式会社NHKアイテック						
		㉓整備計画時の目標		㉔実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	47	47	53	53	53	53	53
加入世帯数	47	47	53	53	53	53	53	
加入率(%)	100	100	100	100	100	100	100	
⑳評価及び課題	<p>BB加入者が年々増加する傾向にあり、整備計画における加入世帯数の目標を早期に達成できていることから、地域間の情報格差の是正に繋がったと評価できる。</p> <p>今後懸念される課題としては、支障移転工事や、設備の維持管理等の経費負担が大きい点が挙げられる。</p>							